



戸祭小学校だより

# 希望



～2024. 11.20～

発行責任者: 藍原 高秀

日ごとに秋の深まりを感じる季節となり、学校の銀杏の葉も色づき始めました。学校では、10月に遠足や校外学習があり、この時期にも校外学習を実施する学年があります。明日からは、6年生が修学旅行に出かけてまいります。子供達にとって楽しい学校行事の一つです。これらの行事や学校生活を通じて、子供達が学び、協力し合い、楽しい時間を過ごせるよう、教職員一同全力でサポートしてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

## ▶ 栃小教研宇都宮支部算数支部部会研修会

11/12(火)に、宇都宮・上三川地区の教員約200名が本校に集まり、算数の公開授業を行いました。その後、公開授業を基に授業研究会を行いました。

### ～2年生「かけ算九九づくり」～

「牛乳は何個あるでしょうか。」の問いかけのもと、九九を使った数の求め方を考えました。自分で数の求め方を考え、式、図、言葉などで表したり、自分の考えを基に友達と考えを共有したりしながら、数の求め方について考えました。友達の考えを聞くだけでなく、自分の考えと比較して聞くなど、多様な方法を知ることによって、学び合うことができました。



### ～4年生「整理のしかた」～

「ポスターをどの場所に貼るとよいでしょうか。」の問いかけのもと、校内でのけがに関する数値データが示された表から考えました。子供達は、けがの種類、けがした場所、けがをした学年などのデータをもとに、表から読み取ることができる情報を整理し、自分の考えをもとにグループで話し合ったり、全体で考えを共有したりすることで、思考を広げることがつながりました。



### ～全体会・授業研究会～



放課後には、体育館で全体会を行い、本校の研究主任より研究の内容を説明しました。その後、2年生の授業研究会を多目的室で、4年生の授業研究会を体育館で行いました。参観した教員と共に、子供達の表情や発言、教師の支援等から子供達の学びの姿を見取り、共有しながら話し合いました。最後に、指導助言者の先生から講評をいただきました。今後も、子供達が自分の考えをもち表現する力、

根拠をもとにしながら相手に伝える力、学び合いを通して考えを広げる力、をさらに高めることができるように、教師のコーディネートによる授業力の向上に努めてまいります。

本研修会を開催するにあたり、保護者や地域の皆様には、下校及び下校後のご協力等たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

## ▶ 第3回避難訓練(不審者対応)



11/13(水), 中央警察署のスクールサポーターの協力を得て、不審者から身の安全を守るための避難訓練を実施しました。

訓練前には各学級において、不審者から身を守るための退避行動について、資料を基に理

解できるようにしました。

いざ、避難訓練が始まり、不審者らしき人物(今回はスクールサポーター)が学校敷地内に侵入した内容の放送を聞いた児童は、教師の指示に従い、校庭にいた児童は近いところから校舎内に避難しました。校舎内では、近くの教室に入り教室での待機の仕方について事前指導したとおり、退避行動をとることができました。避難訓練後、スクールサポーターから、「いか・の・お・す・し」(いか…行かない、の…乗らない、お…大きな声で叫ぶ、す…すぐ逃げる、し…知らせる)について教えていただき、自分の命を守ることの大切さについて真剣に話をしてくださいました。

訓練後の学級における指導では、避難訓練についての振り返りや、命の大切さと安全な避難について話し合ったり確認したりしました。今後も、いざというときに、身を守る行動ができる戸祭小の児童でいてほしいです。

## ▶ お知らせ～築山を撤去することになりました～



子供達が、安全で楽しく活動できる環境を整えるために、これまでも何度か学校管理課、市建築課、業者の現場視察があり、検討してきた結果、撤去することに決まりました。

7月の学校だよりでお知らせしたとおり、現在、校庭にある築山を使用禁止にしています。けが防止のために敷かれているウレタンシートが、経年劣化により、剥がれてしまっている部分があったり、継ぎ目の部分に大きく隙間が空いてしまったりしています。安全上の観点から、令和5年度より危険防止のため使用を禁止してきました。

市においては、現在の築山と付随する遊具の大規模な補修と今後の維持管理、撤去、の両方の対応で検討を重ねてまいりました。補修するにしても撤去するにしても、かなりの費用を要する点では大差なく、今後の維持管理において、劣化による補修が数年単位で必要になる費用が予想以上にかかることを考慮し、子供達が安全で楽しく活動できる環境を守るためにも撤去することになりました。

これまで、戸祭小の一部として親しまれてきた場所だけに心苦しい気持ちでいっぱいですが、どうかご理解とご協力をお願いします。

## ▶ 戸祭小ホームページ

学習や生活の様子、行事など、学校に関する様々な情報を、ホームページにアップしてお知らせしています。ぜひ、ご覧ください。右QRコードからもアクセスできます。

